

様式第二号の九(第八条の四の六関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画実施状況報告書	
令和5年 6月29日	
栃木県知事 福田 富一 様	提出者 住所 栃木県宇都宮市今泉町9-1-1 氏名 株式会社 関電工 栃木支店 執行役員支店長 田中 久貴 電話番号 050-3138-9025
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和4年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。	

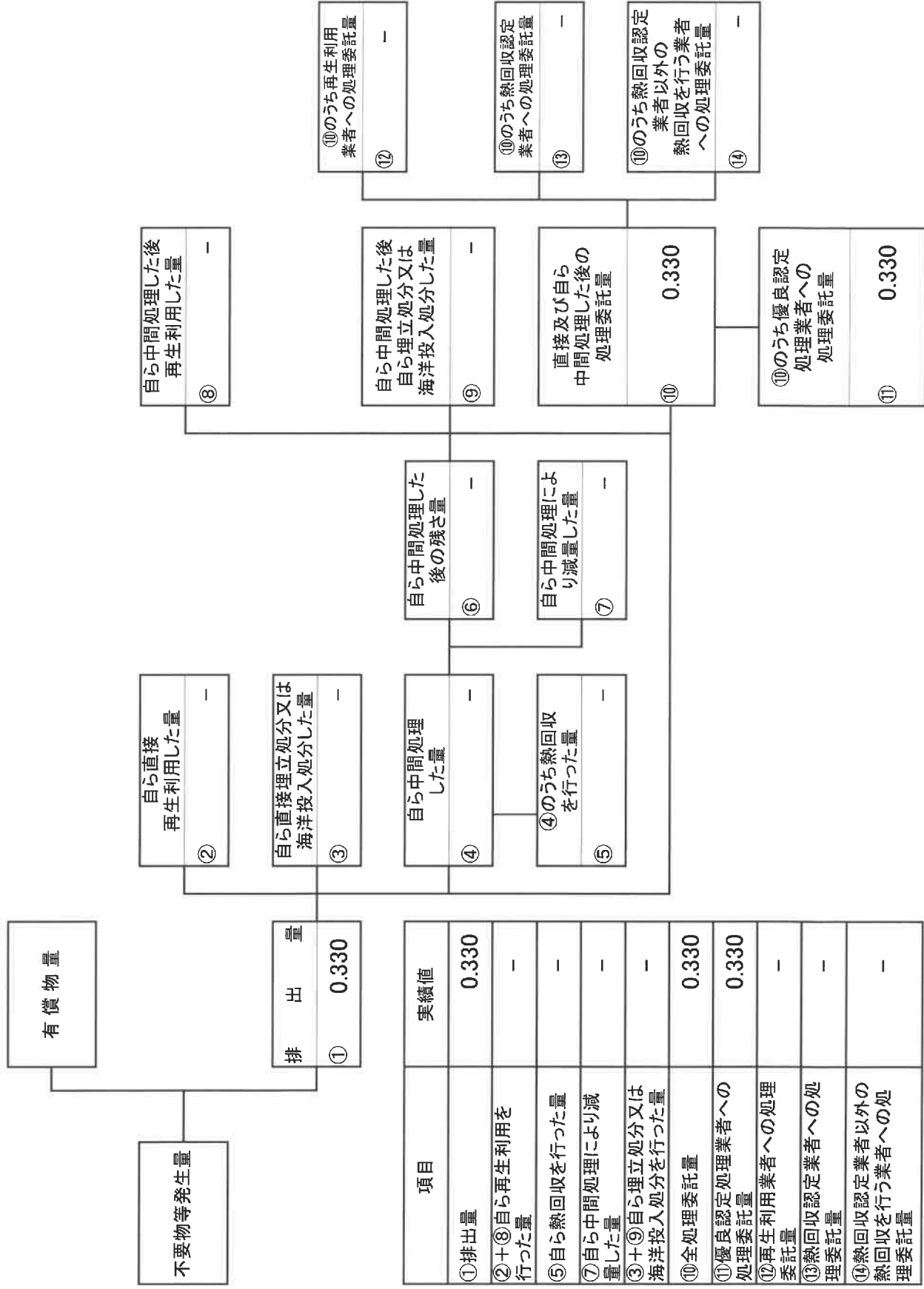
事業場の名称	株式会社 関電工 栃木支店
事業場の名称	宇都宮市今泉町9-1番地の1号
事業の種類	設備工事業【D 08】
産業廃棄物処理計画における計画期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日

産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
総排出量	別紙の通り	全処理委託量	別紙の通り
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	該当なし	優良認定処理業者への処理委託量	別紙の通り
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	該当なし	再生利用業者への処理委託量	別紙の通り
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	該当なし	認定熱回収業者への処理委託量	該当なし
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	該当なし	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	該当なし
※事務処理欄			

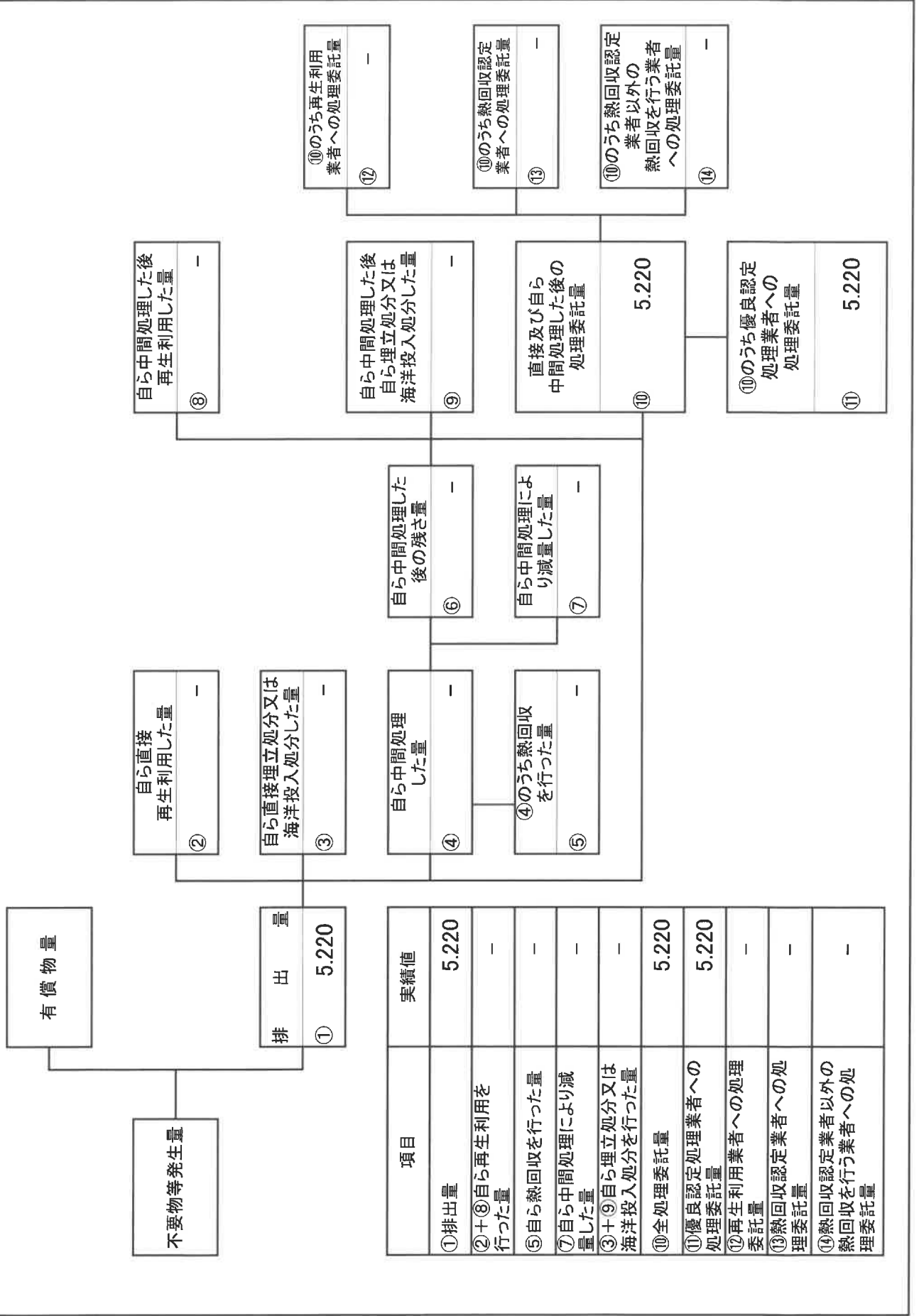
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：建設汚泥 (t))



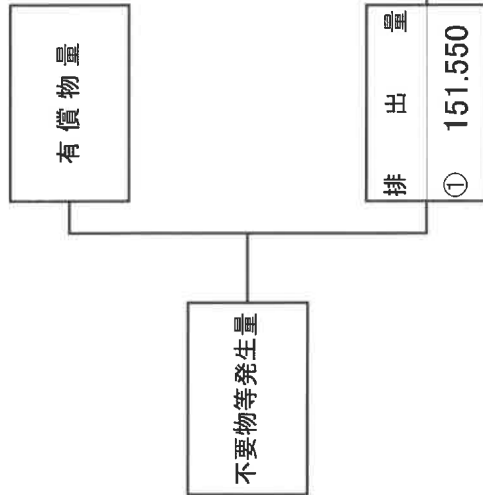
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： 廃油 (t))

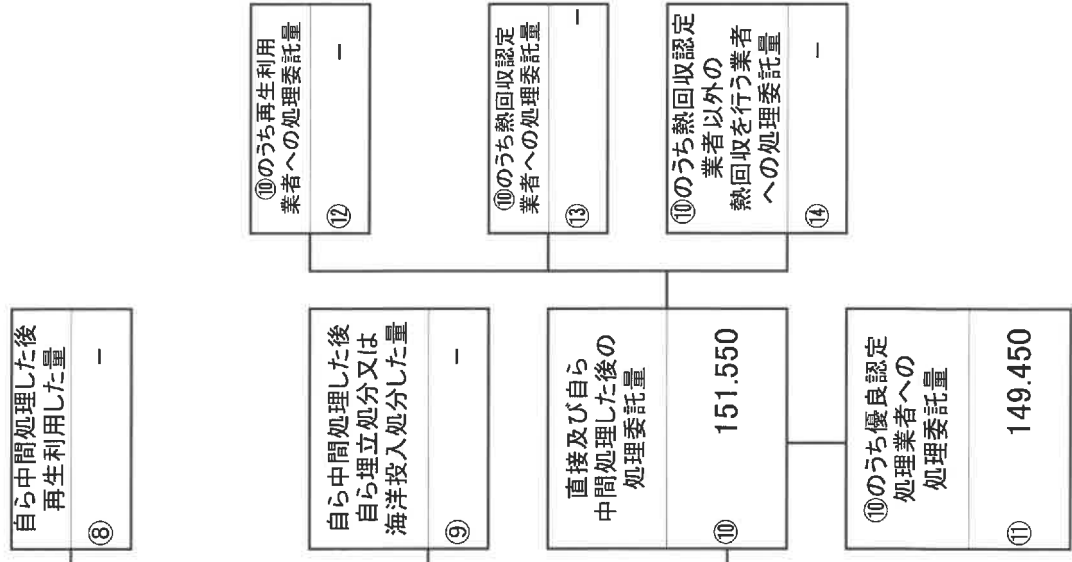


計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： 廃プラスチック類(t))

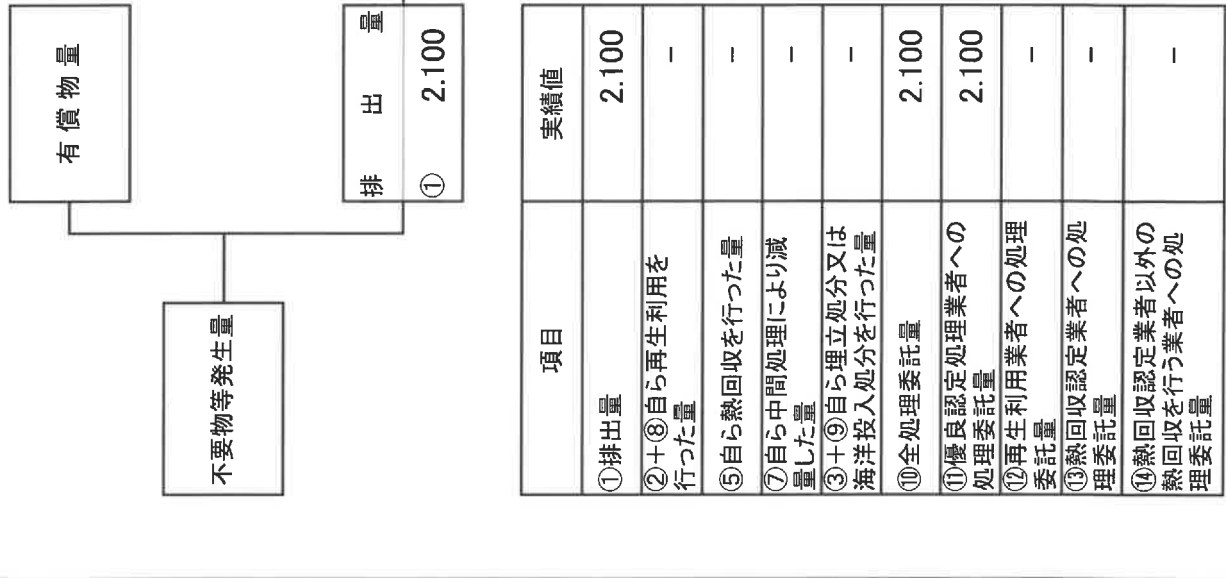


項目	実績値
①排出量	151,550
②+⑧自ら再生利用を行った量	-
⑤自ら熱回収を行った量	-
⑦自ら中間処理により減量した量	-
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	-
⑩全処理委託量	151,550
⑪優良認定処理業者への処理委託量	149,450
⑫再生利用業者への処理委託量	-
⑬熱回収認定業者への処理委託量	-
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	-



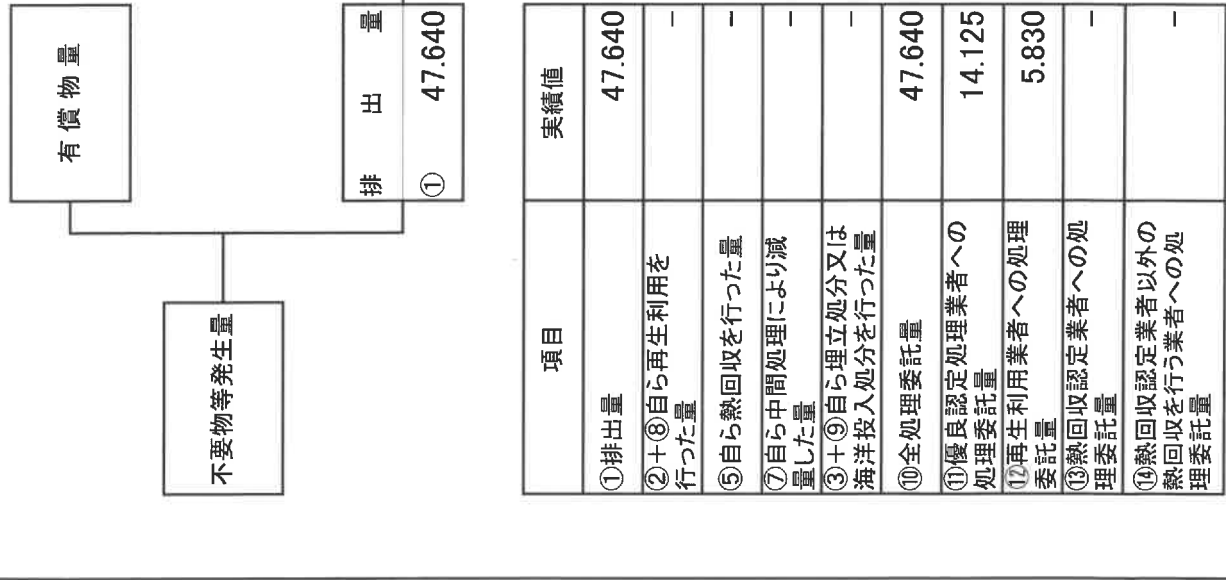
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：紙くず (t))



計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：金属くず(t))



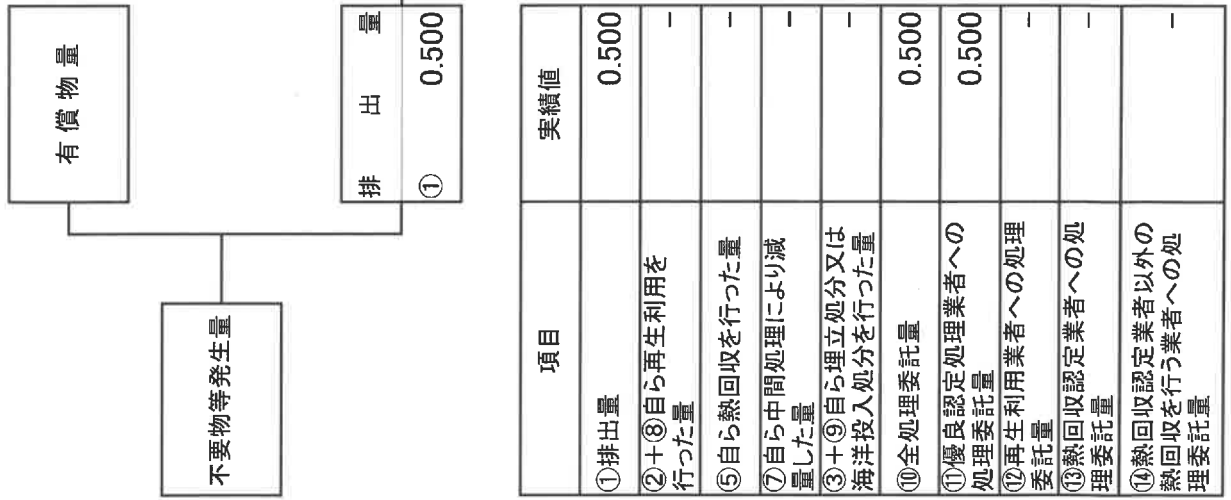
⑧ 自ら中間処理した後 再生利用した量	-
⑨ 自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量	-
⑩ 直接及び自ら 中間処理した後の 処理委託量	47.640
⑪ ⑩のうち優良認定 処理業者への 処理委託量	14.125

⑫ ⑩のうち再生利用 業者への処理委託量	5.830
⑬ ⑩のうち熱回収認定 業者への処理委託量	-
⑭ ⑩のうち熱回収認定 業者以外の 熱回収を行う業者 への処理委託量	-

項目	実績値
①排出量	47.640
②+⑧自ら再生利用を 行った量	-
⑤自ら熱回収を行った量	-
⑦自ら中間処理により減 量した量	-
③+⑨自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った量	-
⑩全処理委託量	47.640
⑪優良認定処理業者への 処理委託量	14.125
⑫再生利用業者への処理 委託量	5.830
⑬熱回収認定業者への処 理委託量	-
⑭熱回収認定業者以外の 熱回収を行う業者への処 理委託量	-

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：ガラスくず、コンクリートくずおよび陶磁器くず (t))

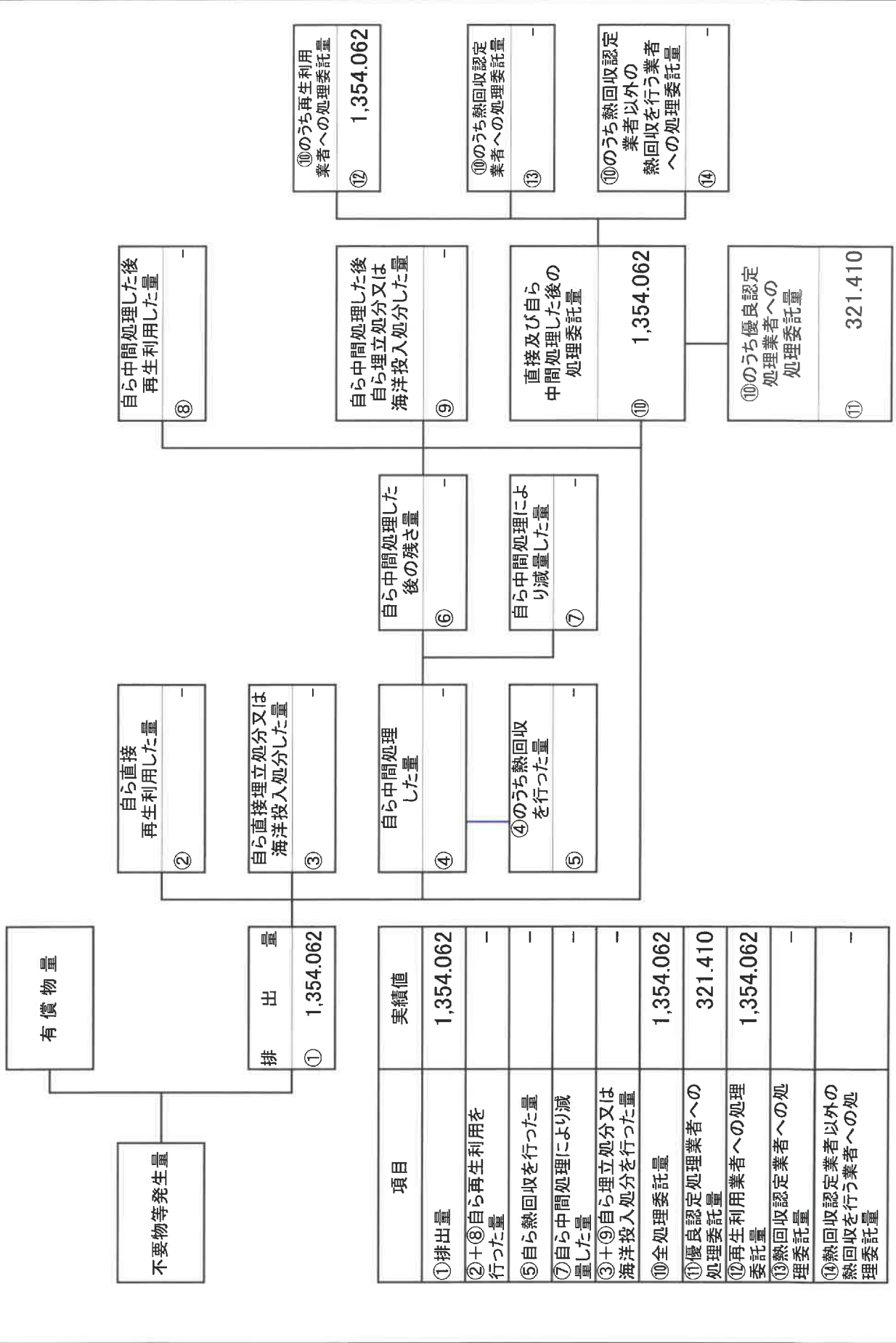


項目	実績値
①排出量	0.500
②+③自ら再生利用を行った量	-
⑤自ら熱回収を行った量	-
⑦自ら中間処理により減量した量	-
③+④+⑤自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	-
⑩全処理委託量	0.500
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.500
⑫再生利用業者への処理委託量	-
⑬熱回収認定業者への処理委託量	-
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	-

② 自ら直接再生利用した量	-
③ 自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量	-
④ 自ら中間処理した量	-
⑤ ④のうち熱回収を行った量	-
⑥ 自ら中間処理した後の残さ量	-
⑦ 自ら中間処理により減量した量	-
⑧ 自ら中間処理した後の再生利用した量	-
⑨ 自ら中間処理した後の埋立処分又は海洋投入処分した量	-
⑩ 直接及び自ら中間処理した後の処理委託量	0.500
⑪ ⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量	0.500
⑫ ⑩のうち再生利用業者への処理委託量	-
⑬ ⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量	-
⑭ ⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	-

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： がれき類 (t))



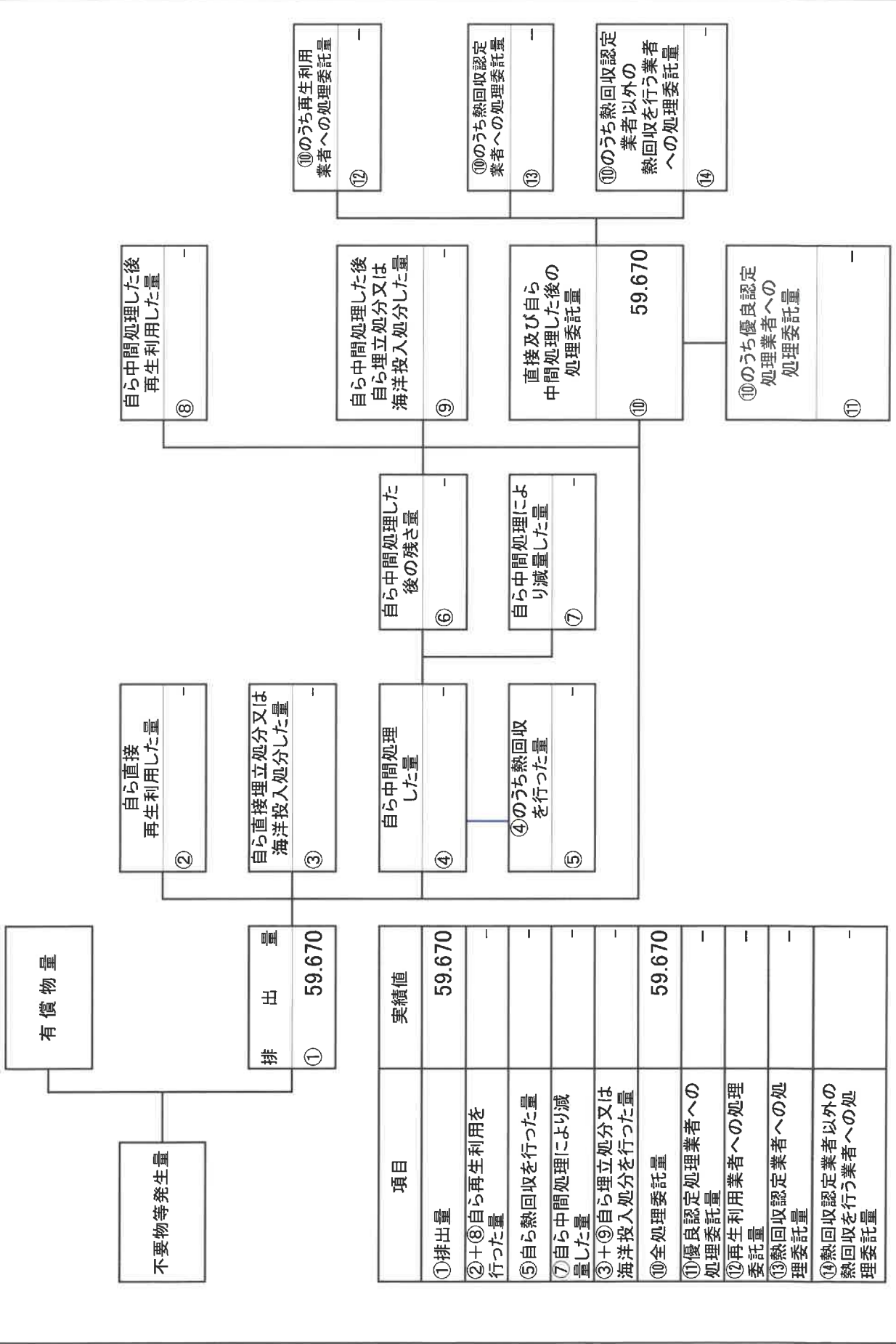
項目	実績値
①排出量	1,354.062
②+⑧自ら再生利用を行った量	-
⑤自ら熱回収を行った量	-
⑦自ら中間処理により減量した量	-
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	-
⑩全処理委託量	1,354.062
⑪優良認定処理業者への処理委託量	321.410
⑫再生利用業者への処理委託量	1,354.062
⑬熱回収認定業者への処理委託量	-
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	-

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：安定型建設混合廃棄物(t))

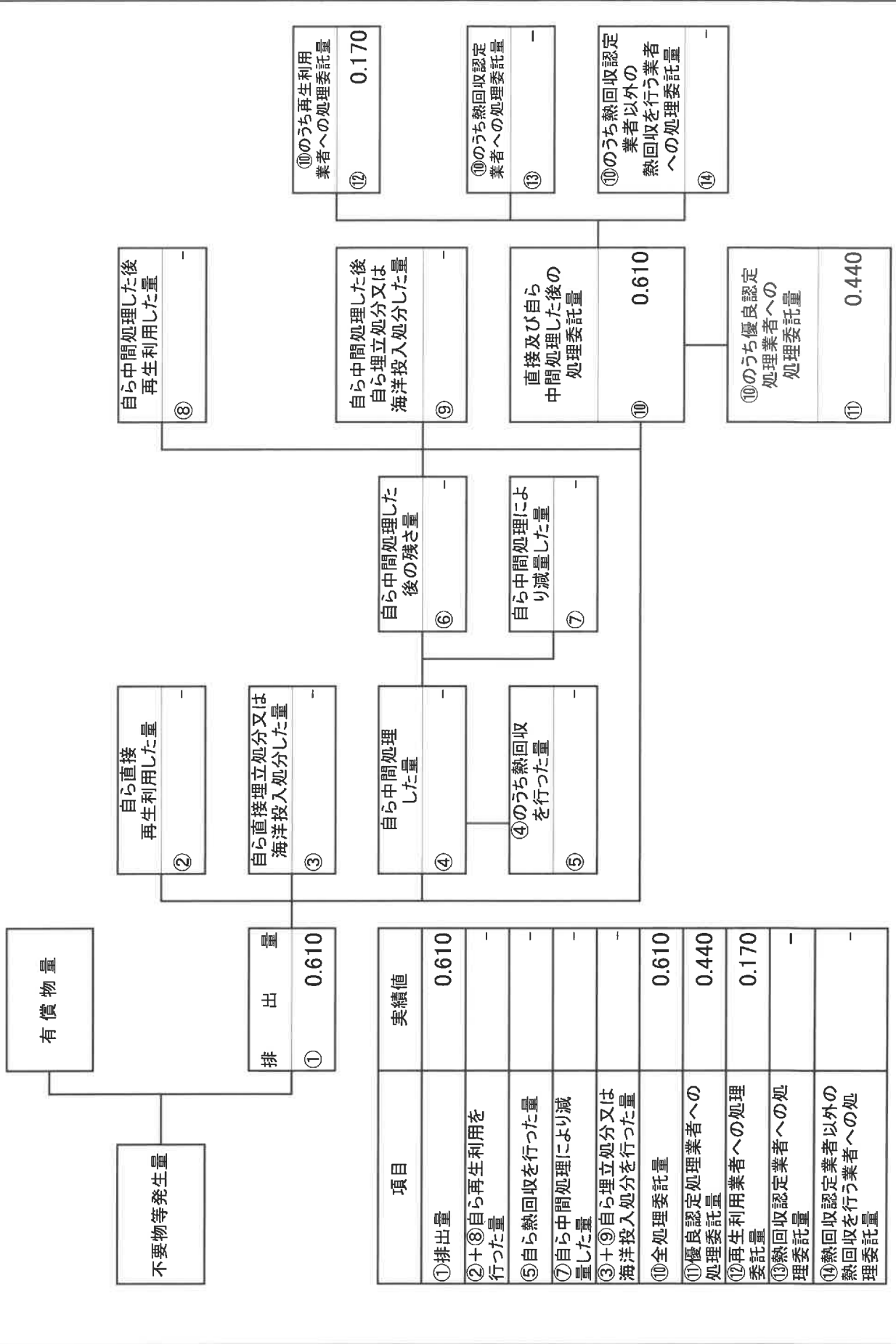


計画の実施状況 (産業廃棄物の種類：管理型建設混合廃棄物(t))



計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：水銀使用製品産業廃棄物(蛍光灯)(t))



(第3面)

備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物の処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
 - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
 - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
 - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
 - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
 - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
 - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
 - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
 - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
 - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
 - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
 - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量
 - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
 - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量
 - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

令和4年度産業廃棄物処理計画における目標値と実績値

3/3ページ

廃棄物の名称	廃電気機械器具 (t)		鉛蓄電池 (t)		実績値		目標値		実績値		目標値及び実績値合計	
	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値
排出量	4,000	-	0.100	-	-	-	-	-	-	-	1,062.600	1,703.397
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.000	0.000
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.000	0.000
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.000	0.000
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.000	0.000
全処理委託量	4,000	-	0.100	-	-	-	-	-	-	-	1,062.600	1,703.397
優良認定処理業者への処理委託量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	256.000	546.250
再生利用業者への処理委託量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	814.500	1,360.062
認定熱回収業者への処理委託量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	20.000	0.000
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.000	0.000